履修系統図

□ … 必修科目　■ … 選択科目　＊区分が重複する科目

	区分			1年（前期）		1年（後期）		2年（前期）		2年（後期）		3年（前期）		3年（後期）		4年（前期）		4年（後期）		学位授与の方針との関連 詳細は履修進度表参照
				科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	
医療分野における高い専門性 豊かな人間性及び教養 総合的な学修経験と創造的思考力 知識・理解 汎用的技能 態度・志向性	看護実践能力	1.人間を尊重し人権を擁護する能力		哲学	1	法学	2			医療と法（看護関係法規）	1									看護・看護学を理解し、将来の医療・保健・福祉を支える“tomorrow’s Nurse”に必要な3つの中核能力を構成する以下の能力を修得したと認められる者に、学士(看護学)の学位を授与します。 1. 豊かな人間性と職業倫理に基づき、専門職として看護の対象者と適切な人間関係を形成しつつ看護を実践する能力。
				倫理学	1															
				社会学	1															
				文化人類学	1															
				人間関係論	1															
		2. 人間関係を形成する能力		心理学	1			カウンセリングの基礎	1											
				文化人類学	1			臨床コミュニケーション論＊												
		3. 健康問題を解決する能力		論理学	2	スポーツ科学	2													2. 看護・看護学の基盤となるヒト・人・人間に関連した基礎科学及び看護学に関する知識・技術を修得し、多角的な思考・判断に基づいてあらゆる状況や場にある生活者一人一人に応じた看護を実践する能力。 3. チーム医療において、看護職の専門性と自律性を基盤とし、多職種と協働して看護を実践する能力。
				自然科学の基礎	1															
				医学概論	1	病理学	2	栄養学	1											
				微生物学	1	薬理学	2	臨床検査学演習	1											
				解剖生理学Ⅰ	2	疾病と治療Ⅰ（呼吸器系・消化器系）	2	疾病と治療Ⅲ（神経系・骨筋系）	2	疾病と治療Ⅴ（感覚器系・統合）	1									
				解剖生理学Ⅱ	2	疾病と治療Ⅱ（血液系・循環器系）	2	疾病と治療Ⅳ（泌尿器系・生殖器系・内分泌系）	2	疾病と治療Ⅵ（精神系）	1									
										公衆衛生学	2									
		3. 健康問題を解決する能力	基礎看護学	看護学概論	1	看護倫理	1			看護理論	1							看護教育学＊	1	
				看護学体験実習	1															
			基礎看護技術学	看護実践技術論Ⅰ	2	看護実践技術論Ⅱ	1													
				ヘルスアセスメント	1	看護実践技術論Ⅲ	1			フィジカルアセスメン	1									
						日常生活援助展開実習	1													
						看護過程と看護方法論	1	看護過程展開実習	2											
		4. 看護技術力	地域・在宅看護学	地域看護学概論	1	自立支援教育論	1	疾病予防看護論	1	在宅看護学概論	2	在学看護実践論	1	在宅看護学実習	2					
		5. 看護場面をコーディネートする能力	臨床実践看護学			成人看護学概論	1	慢性期看護論	1	慢性期看護学実習	3	急性期看護論	1	急性期看護学実習	2	成人看護の探求	1			
						老年看護学概論	1	老年看護実践論	2	家族看護学	1	終末期看護論	1	終末期看護学実習	2					
												成人看護実践論	1							
										小児看護学概論	2	小児看護実践論	2	小児看護学実習	2					
										母性看護学概論	2	母性看護実践論	2	母性看護学実習	2					
								臨床コミュニケーション論	1	精神看護学概論	1	精神看護実践論	2	精神看護学実習	2					
														障害者看護論	1					
		5. 看護場面をコーディネートする能力						人間工学	1	ボランティア論	1									
	自己啓発能力	1. 研究能力 2. 研究成果活用能力 3. 情報リテラシー		情報リテラシー	1			看護情報学・統計学演習	1			看護研究の基礎	1	英語論文のクリティーク	1	卒業研究	3			4.発展・進化する看護の知識・技術を積極的に探求し、自らも看護・看護学の発展に創造的に関わる能力。
	キャリア開発能力	1. 自己評価能力						教育学	2									看護教育学＊	1	5.専門職としての自己の資質を主体的に向上させ、看護職のキャリアの多様性をふまえ、自己の目標に応じたキャリア開発に取り組む能力。 6. 国際的な視野の下で、看護・看護学の専門性を発揮し、地域社会、国際社会に貢献する能力。
		2. キャリアマネジメント能力		実用英語Ⅰ	2	実用英語Ⅱ	2	実用英語Ⅲ	2	実用医療英語	1									
				中国語	1											キャリア開発実習：クリティカルケア他7科目	2	ＮＰ論	1	
				スペイン語	1			保健医療福祉システム論	1	政策医療論	1							看護職とキャリア形成	1	
		3. 看護マネジメント能力										医療安全学	1			チーム医療論	1			
										災害看護学	1	看護管理学	1			看護学統合演習	1			
										国際看護学Ⅰ	1	国際看護学Ⅱ	2			看護学統合実習	2	看護政策論	1	